

和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8033 和歌山市本町4丁目32番地
TEL 073-433-7720
FAX 073-433-7730

Vol. 26

2008年2月14日

1. 第2期定時総会のお知らせ。

前号で案内のとおり、和歌山県協会の会則第5条の規程に基づく総会を下記の通り開催しますので、万障繰り合わせて出席して下さい。

日時:2月19日(火)の午後7時から9時。場所:本町道場

本日現在で、欠席の通知は何方からも未着。別紙様式により出欠届けを提出して下さい。

欠席の場合は、委任状欄に必要事項の記入をお願いします。

FAX 073-452-3880 (石上公望理事)

2. 「コールドフェスタ」の結果。

2月3日(日)に紀北青少年の家で実施したスポーツチャンバラ体験会へは小学生から高校生までの100名が参加する盛会となりました。担当講師は澤田監査と川口(大友館)。

3. 当面の行事予定。

- ① 2月14日(木):大友館級位審査
- ② 2月19日(火):第2期定時総会
- ③ 3月2日(日):第7回枚方市大会
- ④ 3月30日(日):第6回富田林大会
- ⑤ 3月30日(日):「孫市祭り」
- ⑤ 4月20日(日):第9回近畿地区審判講習会
- ⑥ 4月20日(日):第11回大阪段位審査会

※詳細は事務局へ照会して下さい。

✽必勝の信念(「技心一如」)✽

武技・武術・武芸といわれるものは、実戦場において必要な技術であったから、極言すれば「死生の場」に臨んで「勝つ」ための技術であった。だから技術そのものの重要であることはもとよりであるけれども、まずこの「死生の場」に臨むための心構えや態度、覚悟が要求された。＜中略＞武道における「わざ」は、殺傷の「わざ」であって、その勝負は生死につながる。死に処する態度についての工夫は、ついにその解決を宗教に求めた。「わざ」はどんなに熟達しても、勝ち負けのことであって、相対の世界を出ない。不安もあり、恐怖もあり、心の動揺をまぬがれない。そこで、これを超えて絶対の心を開き、勝負によって心を動かすことのない心力の修行に志した。＜中略＞自分が徒手で、相手が武器を持ち、また、その相手が1人であったり、数人であったりする。さらにまた、前から、後から、横からといろいろな条件に即して、「わざ」を想定し、「わざ」を未分のままで覚えようとしたのである。

(富木謙治 著「武道論」株式会社 大修館書店 刊 より抜粋)

出欠届け

和歌山県スポーツチャンバラ協会

第2期定時総会へ

出席します。 欠席します。

(何れかに○印を付けて下さい。)

2008年 2月 日

所属支部・道場名

氏 名

委任状

私こと、和歌山県スポーツチャンバラ協会の
第2期定時総会を欠席致します。就きましては、
総会議案についての議決権を会長に委任します。

2008年 2月 日

所属支部・道場名

氏 名

印

